

はじめてハサミを持つ人のために カット入門

— 3つの切り方から練習する新しいベーシック —

PEEK-A-BOO 著

A4変型判・156ページ 定価4,200円(税込) 発行/髪書房

G=グラデュエーション(上が長く下が短い切り口)
L=レイヤー(上が短く下が長い切り口)

ハイレイヤー 床と垂直にパネルを引き出して切ると、Lの幅が一番広がるハイレイヤーになって軽くなる

カットは引き出すパネル(毛束)の角度次第。カットを360度でとらえ、3つの切り方を練習します。

90度より上はレイヤー。角度が上がると段差が広がり軽くなる

RL(ラウンドレイヤー) 頭の丸みに合わせてカドをとるなど、毛量調節や骨格補正を行う

③SL (スクエアレイヤー) 床と平行に引いて切る

①FG (フォワードシェイプグラデュエーション) 基本は45度前に引いて切る。前上がりの切り口に

ワンレングス まっすぐ下ろしてまっすぐ切る。段差ゼロの切り口

②BG (バックシェイプグラデュエーション) 基本は45度後ろに引いて切る。前下がりの切り口に

PEEK-A-BOOが、カットのベーシックを変えました。

最大のポイントは、勉強の入り口を「スタイル名を覚えること」から「型を体で覚えること」に変えたこと。

ヘアスタイルはすべてどこかでつながっています。

その関係性がわかるとカットはグッとやさしくなり、応用の幅が大きく広がります。

そのポイントは、カットを360度でとらえ3つの型(切り方)に分類したことです。

①前に引いて切る、②後ろに引いて切る、③床と平行に引いて切る、

この3つの型とカドを取ったりするラウンドレイヤーを組み合わせることで、

あらゆるヘアスタイルをカットすることができます。

サスーンカット上陸から40年——

カットの基本が進化するとき。

「進化」に乗り遅れると アノ、恐竜さえ滅びてしまう

- ①お客さまが求めるヘアスタイルの多様化と高品質化
- ②早期デビューで売れるスタイリストになる練習時間短縮
- ③進化を促す教えやすいカット教育マニュアルの必要性

時代・価値観の大きな変化は、
カットのベーシックの進化を求めています

日本のカットシーンをリードしてきたPEEK-A-BOOも、
すでにカットの見直しを進めています。

そこで、髪書房は今年、
日本のカットの基本を進化させる
BOOKを提案します

カット展開図
Japanese Standard
日本基準

第一弾は、「カット展開図」^{スタンダード}日本基準。
3月3日に発売し大好評。再版を重ねています。

そして、6月25日、はじめてハサミを持つ人のために、
これからの時代に通用する
新刊「カット入門」を出版しました。

数年前からカットベーシックの見直しを
進めて成果を上げている
PEEK-A-BOOを著者とする、
入門書の決定版です。

(詳細は裏面をご覧ください)



いま、お問い合わせとご注文が殺到しています。